

広報

ふじかわ

— 今月のみどころ —

- ・ 富士川町誕生
- ・ 富士川町職員配置表
- ・ 消防団結団式
- ・ 町長、町議会議員選挙

平成 22 年 4 月号 創刊号



富士川町誕生を祝い、鏡割り

(最勝寺公民館)

暮らしと自然が輝く 交流のまち

富士川町誕生！

町長職務執行者に石川洋司氏



▲開庁を祝いテープカット。(左から深沢県議・横内県知事・石川職務執行者・望月県議)

3月8日、増穂町と鵜沢町が合併して、富士川町が誕生しました。

同日、役場の開庁式が行われ、来賓の横内知事をはじめ、合併関係者約80人が新町の門出を祝いました。

石川町長職務執行者は、「農業、商工業、観光など潜在的な資源を有する新町は、『自然息づくきらめきの郷』『心づるおふくれあいの郷』『人・もの集うときめきの郷』を基本理念に『暮らしと自然が輝く、交流のまち』『生涯快適に暮らせるまち』を目指して、平成22年3月8日、新たな歴史を刻むスタートをきりました。合併したとはいえ、難産の末の船出でもあります。一刻も早く旧町の垣根が取り除かれ、住民の一体感が醸成されて、新町建設計画の理念に沿っ



▶富士川町誕生を祝い万歳三唱

たまちづくりを進めてまいります。」と式辞を述べました。

席上、横内知事から、「住民福祉の向上や地域の更なる活性化を目指し、峡南地域の中心的役割を担う町として一層の発展を願っております。」とあいさつをいただきました。

富士川町と同じ誕生日のお二人に感想と
未来の富士川町についてお聞きしました。



有泉隆人くん
(増穂小3年・青柳町)

ぼくは、「平成22年3月8日富士川町たん生」と書かれたたれ幕が役場にかけられたのを見た時、「ぼくのとたん生日と同じ日だ。」とうれしくなりました。二つの町がいっしょになって大きな町になるので、とてもわくわくしてまち遠く思っていました。

3月8日、ぼくは9才になりました。町も新しく富士川町になりました。鵜沢の学校の人も友だちになりたいです。そして、きれいな自然の中で生活したいです。



浅利幸歩さん
(増穂中2年・青柳町)

3月8日。この日は、増穂町と鵜沢町が合併し、富士川町になった日であり、私の誕生日でもあります。合併した日と自分の誕生日が同じ日ということは、とても嬉しく思います。

新しい町、富士川町には、二つの町の歴史を大切にしながら、子どもからお年寄りまでが安心して住めるようなまちづくりをしていって欲しいと思います。

町や私には、輝く未来が待っていると思います。

富士川町のすがた

面積	111.98 km ²
人口	16,866 人
男	8,210 人
女	8,656 人
世帯	6,175 戸

(人口、世帯数は3月8日現在)

富士川町職員配置表

(平成 22 年 3 月 8 日現在)

《本庁舎》

◎印は課長補佐 ○印はリーダー

部署・職員名				主な業務内容
総務課 課長 井上 明 参事 山本憲一 参事 志村文人 参事 井上榮治 参事 堀口広秋	総務人事担当	○秋山 忠 秋山 綾 野澤 憲二	井上 明 秋山麻衣子	秘書、庁議、公印管理、職員の服務・人事、条例・規則、選挙、行政相談、区長会など
	福利給与担当	◎野中 正人	望月まゆみ	職員の給与、福利厚生、職員団体、特別職報酬等審議会など
	交通防災担当	○望月 聡 野田 節美	佐野 史剛	地域防災、災害対策、国民保護対策、消防団、交通安全など
企画課 課長 志村広文 企業立地推進室 室長 田辺明弘 合併業務調整室 室長 増原俊郎	政策推進補佐	◎依田 一利 ◎大森 剛	◎大森 博之	政策立案、政策課題の調査・研究、地方分権、特命事項など
	政策推進担当	◎齋藤 靖 堀口 昭義	○小林 喜文	総合計画、土地利用計画、国土利用計画、土採取規制、行政改革、情報管理など
	広聴広報担当	○井上 誠	依田 文哉	広聴、広報、陳情・要望、市政モニター、情報公開、個人情報保護など
	企業立地推進担当	○志村 正史	長澤 俊一	企業誘致、用地確保・造成、企業用水など
	合併業務調整担当	○草塩 重幸	望月 芳能	合併後の項目調整、推進など
財政課 課長 齋藤和彦	財政担当	○深澤 千秋 横内太加志	望月 大輔	財政計画、歳入歳出予算編成・執行管理、地方交付税、町債など
	管理担当	○長田 敏宏	河西 裕樹	入札・契約、物品の発注、財産台帳の整備、公用車の管理など
税務課 課長 深澤茂樹 収納室 室長 細野幸男	住民税担当	◎笠井 千尋 森川 学 乙黒 葉月	○遠藤 悦美 志村 豪	町民税、県民税、軽自動車税、町たばこ税、入湯税、税に関する諸証明など
	資産税担当	○秋山 佳史 秋山 剛	雨宮 正貴	固定資産税、都市計画税、償却資産、土地・家屋台帳、固定資産の評価など
	収納担当	◎山形 勝也		町税・国民健康保険税・使用料等の収納、滞納処分、納税指導など
子育て支援課 課長 秋山俊男	児童支援担当	◎渡辺 充	渡辺 裕太	母子・父子・寡婦福祉、児童福祉、児童扶養手当、乳幼児医療など
	児童保育担当	○渡辺 成昭 深澤 千栄	井上さなえ	保育所、児童センター、放課後児童クラブ、認可外保育施設など
	母子保健担当	◎樋口久美子 笠井 美紀	松井 清美 深澤 知子	母子健康手帳、乳幼児健診、母親学級、予防接種、子育て相談、不妊治療など
	児童館	◎中込優美子	○井上 枝里	児童館
	北部保育所	◎大堀ゆかり ○中込早百合 依田美穂子 志村 美穂 笹本 美沙 岩井 春美	○窪田あずさ ○溝口紀代美 小澤 順子 芦澤 清佳 秋山 桂子	第 1、第 2 保育所
	南部保育所	◎望月ひとみ ○伊藤かおり ○杉山 明子 金丸由美子 長田美保子 森本 有生 望月多津巳	○望月 美里 ○内田 五月 ○阿達 直美 池上 広美 伊藤 理恵 遠藤 愛	第 3、第 4、第 5、小室山保育所

部署・職員名				主な業務内容
町民生活課 課長 川住資農夫	戸 籍 担 当	○小林 恵 名取 史子	中澤 功 小池美智子	戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、埋葬・火葬許可、外国人登録、臨時運行許可など
	生活推進担当	○大木 興一 大柴 美佳	一之瀬三千	災害見舞金、遺族会、日赤奉仕団、人権擁護、国際交流、統計調査、デマンド交通、町営バスなど
	保険年金担当	○大久保公生 根岸 亮子	井上 直子 齊藤美菜子	国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金など
	生活環境担当	◎山田 直 小林 大輔	大森加奈子	公害、狂犬病予防、食品衛生、野犬・猫、生活環境保全、不法投棄防止、廃棄物処理など
	《分庁舎》 鯉沢サービス センター 所長 依田正一	◎米山ひとみ		住民相談、行政サービス、諸証明、分庁舎管理、各課連絡調整など
議会事務局 局長 鮫田和博	庶 務 ・ 議 事 調 査 担 当	○原田 和佳	望月奈緒美	議会庶務、議事調査、議員報酬、議員共済、本会議、委員会など
会 計 課 会計管理者 望月博文	会 計 担 当	◎永井たかね 深澤 五月	中澤美和子	金銭・金券の出納、町税等の収納、町費の支払、決算作成、基金管理・運用、出納伝票等の整備保管など

《保健福祉支援センター》

部署・職員名				主な業務内容
福祉保健課 課長 深沢和利	福 祉 担 当	○依田 正紀 保坂 正子	長澤 香	福祉全般、生活保護、行路病人、民生・児童委員、まほらの湯、かじかの湯など
	介護保険担当	◎磯野 英秋 望月 博仁	保坂美智子	介護保険計画、介護保険資格管理、要介護認定、介護給付など
	障害福祉担当	○佐藤 洋子 秋山 直子	長澤 麻子	障害者福祉、自立支援給付、福祉手当、重度心身障害者医療助成など
	健康増進担当	○秋山 和仁 中込 裕子 丸山 香澄 池田 愛子	野中 充香 横内 幸子 石原 美穂	保健衛生、保健指導、予防接種・検診、感染症予防、献血、難病など
	包 括 支 援 セ ン タ ー	小河内菜美 佐野 香利	萱沼みぎわ	高齢者総合相談、権利擁護、介護予防、地域支援、高齢者虐待など

《上下水道課》

部署・職員名				主な業務内容
上下水道課 課長 保坂繁仁	下 水 道 担 当	○井上 勝彦	角倉 亮治	下水道整備計画、公共下水道、農業集落排水、雨水排水、水洗化など
	簡易水道担当	○川口 信二	保坂 裕	簡易水道整備計画、簡易水道維持管理、水質検査、営農飲雑用水維持管理など
	上 水 道 担 当	○長澤 康		上水道整備計画、上水道維持管理、水質検査など
	業 務 担 当	◎望月 学		下水道・簡易水道予算決算、使用料の賦課・徴収など

《分庁舎》

部署・職員名				主な業務内容
農林振興課 兼農業委員会事務局 課長 井上 修	農林振興担当	○中込 浩司	齊藤 義慧	農林水産業振興、鳥獣保護、有害鳥獣駆除、財産区など
	農林土木担当	◎内田 一志	大森 充	農林道・用水路整備、土地改良、治山対策、農村公園、農地造成など
	地籍調査担当	○依田 克彦	中込 厚司	地籍調査、土地筆界確認申請など
	農業委員会事務局	秋山 博之		農地法、農地利用、農業者年金など
建設課 課長 堀内尚巳	土 木 担 当	○杉田 進 小澤 裕一 金丸 哲也	小林 一貴 依田 哲哉	道路整備計画、道路認定、道路新設・改良など、河川維持管理、災害復旧など
	都市計画担当	◎海野 輝男	笹本 聖	都市計画、都市計画道路、都市公園、景観、開発行為など
	まちづくり担当	○山形謙一郎 一之瀬英志	長田 博幸	東部開発推進、シビックコア地区整備など
	住 宅 担 当	○齋藤 栄治	井上 直人	町営住宅管理、建築確認、木造住宅耐震改修、アスベスト飛散防止対策など
地域振興課 課長 矢崎 仁 交流センター塩の華 地域交流室 室長 堀口 進	商工振興担当	○土橋 学	芦澤 品子	商工業振興、小口融資、勤労者福利厚生、雇用援護対策、消費生活啓発・相談、計量など
	観光振興担当	○早川 竜一	松住みゆき	観光振興、自然保護、風致保全、観光案内、観光宣伝、観光協会など
	地域交流担当	○齋木 直人 山崎 正彦	望月 力	つくたべかん・塩の華運営管理、地域間交流など

《教育文化会館》

部署・職員名				主な業務内容
教育総務課 課長 川手貞良	総務学校担当	○西川 修司	井上 圭	庶務、公印管理、教育委員会事務局、学校施設整備管理、奨学金、学校医など
	学 校	佐野 令子 森田 良江 山形 知子 手塚スミ子	渡辺 恭子 小池 公子 内田 範子	学校司書、給食調理員
生涯学習課 課長 望月親人	社会教育担当	○樋口 一也 橋本 秀平	海野 公哉	社会教育計画、地区公民館、文化財、青少年育成、芸術文化振興など
	社会体育担当	○河原 恵一 芦澤 克久	望月 智徳 大森 正文	社会体育振興、町民スポーツ運動、競技スポーツ振興、学校施設開放など

《ますほ文化ホール》

部署・職員名				主な業務内容
文化ホール事務局 局長 秋山千秋	文 化 ホ ー ル 運 営 担 当	◎永安 健亮		文化ホール施設維持管理、自主事業企画立案、運営委員会など

《派遣・出向・研修》

社会福祉協議会 事務局長 田辺邦明	峡南広域行政組合計算センター 所長 大久保栄一 石坂 裕樹	山梨県町村会 三好 健
----------------------	-------------------------------------	----------------

富士川町長選挙 富士川町議会議員選挙

投票日は4月25日

富士川町の設置にともなう、町長選挙および町議会議員一般選挙の投票日が、4月25日に決定しました。
選挙は、自分の考えを政治に反映させる絶好の機会です。棄権することなく、悔いのない一票を投じましょう。

◇告示日◇ 4月20日（火）

◇投開票日◇ 4月25日（日）

◇投票時間◇ 午前7時～午後8時

◇住所要件◇ 平成22年1月19日以前から富士川町（旧増穂町・旧鰺沢町）の住民基本台帳に登録され、引続き住所がある方、または同日以前に転入の届出をした方

◇年齢要件◇ 平成2年4月26日以前に生まれた方

◇投票区および投票所◇

投票所	場 所	地 区	投票所	場 所	地 区
第1	最勝寺地区公民館	最勝寺	第11	ふれあいプラザ	北新町組、桜新町組、新田町組、梅林町組
第2	天神中条地区公民館	天神中条・大久保	第12	鰺沢小学校体育館	畔沢町組、旭町組、富士見町組、上北町組、上南町組、緑町組、八幡町組、大法師町組、仲町組
第3	小林地区公民館	巻米・小林	第13	本町南公民館	本町北町組、本町南町組、入町組、明神町組、風早町組
第4	長沢地区公民館	長沢1～15組	第14	高齢者ふれあいセンター	鬼島町組、国見平町組、長知沢町組
第5	町立第2保育所	長沢16～28組・大櫛	第15	五開小学校体育館	鳥屋町組、柳川町組
第6	青柳地区公民館	青柳町1～27組・52～55組	第16	十谷生活改善センター	十谷町組
第7	町立第3保育所	青柳町28～51・56組	第17	箱原公民館	箱原町組
第8	平林生活改善センター	平林	第18	鹿島公民館	鹿島町組
第9	ゆずの里ふれあいセンター	小室・高下（仙洞田組）	第19	駅前2丁目公民館	駅前通組
第10	高下文化センター	高下（上高下組・下高下組）			

◇期日前投票および不在者投票◇

○期 間 4月21日（水）～24日（土）

○時 間 午前8時30分～午後8時

○場 所 ・富士川町役場南別館（本庁舎南側） 旧増穂地区の方
・富士川町役場分庁舎（旧鰺沢町役場） 旧鰺沢地区の方

◆問い合わせ先◆

富士川町選挙管理委員会 ☎ 22-7201



富士川町 消防団始動

消防団結団式

3月8日、役場1階会議室において富士川町消防団結団式が行われました。
式では、石川町長職務執行者から、消防団長に就任された秋山由正氏（巻米）に任命書が交付されました。その後、秋山団長から副団長、分団長、副分団長に辞令が交付されました。
最後に団旗が秋山団長に授与され、富士川町消防団がスタートしました。
富士川町消防団の新体制は次のとおりです。
（敬称略・かつこ内は分団名）

《団 長》

秋山由正（巻米）

《副団長》

保坂 高（本町3） 加藤秀樹（巻米）
長澤 健（天神中条）

《分団長》

井上 誠（第1） 小林喜文（第2）
齊藤学治（第3） 依田雅司（第4）
深沢 勝（第5） 山本浩司（第6）
石原 繁（第7） 望月政美（第8）
堀口 勇（第9）

《ラッパ隊長》

大森夏樹（第5）

《副分団長》

永井秀樹（第1） 長谷川誠（第2）
加賀美英樹（第3） 西川修司（第4）
保坂 護（第5） 井上謙吾（第6）
小山正明（第7）
保坂文彦（第8） 望月武彦（第9）

《部 長》

安藤 博、神田雅也（第1） 前橋孝祐（第2） 依田 豪（第3）
井上直人（第4） 神田保司



▶消防団長に任命された秋山由正氏。

（第5）北畑 緑（第6）古郡 義隆、芦澤 豪、望月正之（第7）深澤慶隆、宮崎賢吾、保坂伸也（第8）大沢繁太、堀口智（第9）



▶消防団旗の授与

教育委員任命

3月8日、富士川町教育委員会委員が任命されました。任期は第1回町議会最終日まで。委員は次のとおりです。（敬称略・かつこ内は地区名）

委員長 青柳 光仁（本町3）
職務代理者

委員 徳田 隆二（青柳町）
委員 田草川 眞（最勝寺）
委員 深沢 隆（本町5）
教育長 大森 浩文（小林）

選挙管理委員選出

3月8日、富士川町選挙管理委員会委員が選出されました。任期は第1回町議会最終日まで。委員は次のとおりです。（敬称略・かつこ内は地区名）

委員長 山本 周一（最勝寺）
職務代理者

委員 青柳 優一（本町5）
委員 杉田 淳（大久保）
委員 依田 本巳（中部）

固定資産評価 審査委員選任

3月8日、富士川町固定資産評価審査委員会委員が選出されました。委員は次のとおりです。（敬称略・かつこ内は地区名）

委員長 樋口 龍藏（天神中条）
職務代理者

委員 大森 忠男（本町4）
委員 芦澤 勲（最勝寺）

農 業 委 員

農業委員会の選挙による委員は、市町村合併の特例に関する法律を適用して7月19日まで在任します。3月8日、農業団体推薦委員2名が選任されました。富士川町の農業委員は次のとおりです。（順不同・敬称略・かつこ内は地区名）

《選挙による委員》

井上恒雄（高下） 川口匡裕（天神中条） 志村長茂（小林） 井上直太郎（小室） 秋山禮司（青柳町） 秋山 武（大久保） 深沢茂（平林） 小川利秋（長沢） 小林高春（最勝寺） 井上英樹（大柵） 深澤英夫（巻米） 川口郁也（中部） 原田順子（本町1） 中澤良文（本町3） 小林 進（本町4） 依田和彦（中部） 堀口静雄（五開） 望月留幸（五開）

《選任による委員》

切刀喜弘（農業団体・最勝寺）
深沢泰作（農業団体・小室）



▲町の発展に尽くされた方々に表彰状
▼感謝状が贈られました。



2月27日鯉沢町、28日増穂町、両町で閉町式が行われ、長い歴史に幕が降ろされました。
式では、両町ともに町の発展などに尽くされた方々に表彰状や感謝状が贈られました。
町のシンボルであった町旗は、鯉沢町では小学生、増穂町では中学生の手によりそれぞれ降納し、両町長に手渡されました。
両町ともにフィナーレは、町の歌を合唱し、慣れ親しんだ町に別れを告げていました。
今まで私たちとともに歩んできた町に別れを…そして新しい町「富士川町」に期待を寄せて。そんな閉町式でした。
また、2月18日鯉沢町消防団、25日増穂町消防団の解団式が行われ、団旗が静かに返納されました。



▶町の歌を合唱しました。



▶▶団旗が返納されました。



閉町式
増穂町・鯉沢町
ありがとう。
そして富士川町へ…
消防団
解団式

増穂コミュニティバス

(増穂商業高校～市川大門駅線)

運行時刻改正のお知らせ

平成 22 年 4 月 1 日から、JR の時刻改正に伴い、下記のとおり一部運行時刻の改正を行います。(下記時刻表網かけ部分)

運 行 日 月曜日～金曜日(土、日、祝日及び年末年始は運休)

利用料金 全区間片道 200 円(小学生以下半額)

増穂コミュニティバスを通勤・通学で利用される場合は、定期券・回数券の利用が大変お得となっておりますので、ご利用ください。定期券等の購入につきましては、山梨交通(株)鯉沢営業所(TEL 22-4272)までお問い合わせください。

運行時刻表

(平成 22 年 4 月 1 日以降)

市川大門駅行	①増穂商業高校	7:00	7:22	□12:55	15:45	16:30	17:35	■19:10
	②最勝寺	7:01	7:23	□12:56	15:46	16:31	17:36	■19:11
	③増穂小学校前	7:02	7:24	□12:57	15:47	16:32	17:37	■19:12
	④富士川町役場前	7:03	7:25	□12:58	15:48	16:33	17:38	■19:13
	⑤青柳車庫	7:04	7:27	□13:00	15:50	16:35	17:40	■19:14
	⑥青柳二丁目	7:06	7:29	□13:02	15:52	16:37	17:42	■19:16
	⑦甲西道路入口	7:07	7:30	□13:03	15:53	16:38	17:43	■19:17
	⑧市川大門駅	7:12	7:36	□13:09	15:59	16:44	17:49	■19:22
増穂商業高校行	⑧市川大門駅	7:35	8:05	16:15	17:11	18:10	19:40	
	⑦甲西道路入口	7:41	8:11	16:21	17:17	18:16	19:45	
	⑥青柳二丁目	7:42	8:12	16:22	17:18	18:17	19:46	
	⑤青柳車庫	7:44	8:14	16:24	17:20	18:19	19:48	
	④富士川町役場前	7:46	8:16	16:26	17:22	18:21	19:49	
	③増穂小学校前	7:47	8:17	16:27	17:23	18:22	19:50	
	②最勝寺	7:48	8:18	16:28	17:24	18:23	19:51	
	①増穂商業高校	7:49	8:19	16:29	17:25	18:24	19:52	



平成 22 年度増穂商業高校試験期間

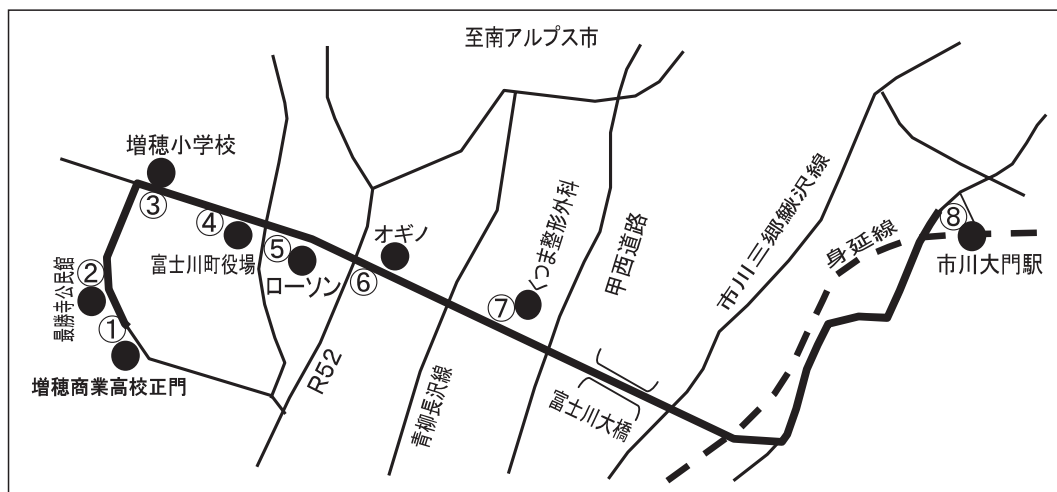
H22. 5/26～28、7/1・2・5・6 10/4～6、12/2・3・6・7

H22. 3/2・7・8・9

□印：試験期間運行

■印：試験期間運休

運行路線図



通勤・通学などにご利用ください。



◇問い合わせ先 富士川町役場町民生活課生活推進担当 TEL 0556-22-7209



ま ち の わ だ い



日本卓球人賞 特別表彰受賞



1月12日（火）に、東京体育館で行われた、全日本卓球選手権大会の開会式において、増穂卓球クラブの監督・井上進さん（長沢）が「日本卓球人賞 特別奨励賞」を受賞されました。

この賞は今年で10回目となりますが、毎年卓球界に貢献した人々、選手・指導者・報道などから厳選して表彰しています。（今年は4名と1組）

井上進さんは、全国で1名だけ指導者に贈られる特別奨励賞を受賞しました。通算6人目・山梨県では初めての快挙となりました。これは、増穂クラブを設立して、長年にわたり少年・少女の指導にあたり、日本の一流選手を多く育成したことが評価されたものです。

三遊亭好楽 鰻沢寄席

2月11日（木・祝）に、山梨県民信用組合で鰻沢町開町記念「三遊亭好楽鰻沢寄席」が行われました。

今回の鰻沢寄席は開町を記念して、鰻沢町が主催し、商工会と元氣会が共催して開催されました。

好楽師匠は高校生時代に、ラジオで「鰻沢」という落語を聞き、落語の世界に入門したというエピソードを語ってくれました。

満員の観客は「鰻沢」を演じる好楽師匠と落語の魅力に引き寄せられていました。



▶落語「鰻沢」を演ずる好楽師匠

町立保育所で 終了式・卒園式

2月末から3月上旬にかけて、町立保育所で終了式・卒園式が行われました。

2月23日（火）には、第3保育所において終了式が行われました。

入所時は、お父さん、お母さんに手を引かれ、これから始まるはじめての集団生活に、期待と不安を抱きながら目を輝かせていた子ども達も、運動会やクリスマス会、遠足など友達との生活のなかで、みんなたくましく、お兄ちゃん、お姉ちゃんになっていきました。



▲元気に歌う終了児

中学校卒業証書授与式



▲鰻沢中学校卒業式



▲増穂中学校卒業式

3月10日（水）に、富士川町立増穂中学校と鰻沢中学校で卒業証書授与式が行われました。中学校3年間の修業を終えた生徒達は、今日まで自分達を支えてくれた先生、後輩、保護者へ感謝の気持ちを、合唱や答辞に表し、新しい世界へ旅立つ熱い思いを胸に学びやを巣立っていきました。

富士川町のホームページがアップしました

富士川町は新しいホームページをアップしました。

皆さまの生活に必要な情報や防犯・防災、観光、施設マップなどを掲載しています。

是非、ご覧になってください。情報も随時更新していきます

<http://www.town.fujikawa.yamanashi.jp/>



善意ありがとうございます

次の方から心温まる善意をお寄せいただきました。心から感謝申し上げます。

◆町へ

一金 7万9,040円 昌福寺様

町の住民福祉のために

一金 10万円 志村英雄様（本町5）

亡父、清治様のご遺志により町の振興のために

◆社会福祉協議会へ

一金 10万円 前橋一彦様（小林）

亡父、為雄様のご遺志により、町の福祉のために

一金 10万円 志村英雄様（本町5）

亡父、清治様のご遺志により、町の福祉のために

一金 15,000円 増穂町詩吟愛好者の会様

町の福祉のために

テレビ一社 鯉沢町民生委員児童委員協議会様

町の福祉のために

戸籍の窓

自2月1日 至3月7日 届出（敬称略）

※住民登録者のみ記載

おめでた（出生）

地 区	氏 名	性別	保 護 者
最勝寺	森田士道（しどう）	男	通純
最勝米	井上颯（はやと）	男	純
小 林	田中優也（ゆうや）	男	哲 曉
	黒川莉瑚（り こ）	女	洋 一
長青柳	沢野中理乃（り の）	女	勇 樹
本 町	1 有丸野奈季（な な）	女	一 男
	遠藤眺季（みつき）	男	勇 樹
		女	潔

およろこび（結婚）

地 区	氏 名	（旧 姓）
最勝米	神田亮次 真由美	（渡 邊）
長青柳	上野圭一 如美	（井 上）
	神田英資 莉菜	（高 木）
	熊王貴志 咲紀	（ 櫛 ）
	角倉裕樹 佳子	（名 取）
	齋藤誠也 明美	（深 澤）

おくやみ（死亡）

地 区	氏 名	年齢	届 出 人
最勝寺	田原盛雄	80	照 代
天神中	磯野實子	77	律 子
大久保	大久保米子	81	勝 徳
小 林	加賀美はつき	100	良 市
	小島わかゑ	94	君 夫
	白島わかゑ	84	文 俊
長 沢	秋山利彦	64	邦 子
	井上廣一	83	誠 二
青 柳 町	中込芳恵	97	正 仁
	大木良次	90	良 夫
	仙洞田一	90	君 治
	笹本はな江子	79	賢 一
	金一瀬長良子	80	健 子
	秋山昭子	79	清 剛
平 林	1 秋山昭子	78	剛 子
本 町	1 安藤美枝子	88	正 巳
本 町	5 志村清治	77	英 雄

ひとのうごき（3月8日現在）

人 口	16,866人
男	8,210人
女	8,656人
世 帯	6,175戸

町営バス無料乗車券について

70歳に到達した方には、鯉沢地区（旧鯉沢町）を運行している町営バス（鯉沢病院～十谷観光駐車場）の無料乗車券を交付しています。

無料乗車券を希望される方は、次により申請してください。

申請先 町民生活課生活推進担当

（本庁舎1階⑧番窓口）

鯉沢サービスセンター（分庁舎）

持ち物 印鑑

※鯉沢サービスセンターで申請された方には、後日郵送します。

すぐに必要な方は、即日交付しますので、町民生活課生活推進担当へ直接申請してください。

◆申し込み・問い合わせ先

町民生活課生活推進担当 ☎ 22-7209

国税専門官募集

国税専門官とは、国税局や税務署において、税務のスペシャリストとして法律・経済・会計などの専門知識を駆使し、適正・公平な課税を実現し、租税収入を確保するための事務を行います。

受験資格

1 昭和56年4月2日～平成元年4月1日生まれの者

2 平成元年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者

①大学を卒業した者及び平成23年3月までに大学を卒業する見込みの者

②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

申込書交付期間 ～4月14日（水）

申込書受付期間 4月1日（木）～4月14日（水）

試験日

第1次試験 6月13日（日）

第2次試験 7月20日（火）から27日（火）のうち指定された日

◆申し込み・問い合わせ先

鯉沢税務署総務課 ☎ 22-3191（内線12）

川をきれいに～河川愛護モニター募集について

国土交通省では、河川をやさしく見守ってくださる河川愛護モニターを募集します。

期 間 平成22年7月1日～平成24年6月30日

依頼河川 富士川及び笛吹川

応募資格 山梨県、静岡県に在住し、富士川及び笛吹川付近に住む20歳以上の方。

募集期限 平成22年5月17日（月）

問い合わせ先

国土交通省甲府河川国道事務所河川愛護モニター担当

☎ 055-252-8888

富士川町誕生日 3月8日のうぶき



▲合併と同時に婚姻届を提出された有泉俊紀さん、美由紀さん（本町1区）夫妻。



▲各区で合併記念イベントを行いました。



▶開庁のテープカットが行われました。



▲役場の看板が掲げられました。



▲社会福祉協議会の開所式が行われました。



◀抽選による難関を突破してナンバー1を取
得されたお二人。



▲消防団の結団式が行われました。



◀各種委員が任命・選任されました。（教育
委員会）